

# D-ILA プロジェクター

# カラープロファイルインポート手順書

「プロジェクターキャリブレーションソフトウェア」のインポート機能を使って、プロジェクター本体のカスタム 設定へカラープロファイルを保存することができます。

※インポート機能のみをお使い頂く場合には別売のセンサーは必要ありません。

以下の手順に沿ってカラープロファイルをインポートした後に、本体メニューから保存したカラープロファイルを 選択してください。

#### 必要なもの

- DILA プロジェクター 対応機種: DLA-X750R, DLA-X550R
- プロジェクターキャリブレーションソフトウェア
- PC (パソコン)
- LAN ケーブル

#### 動作環境

本ソフトウェアの動作環境は、プロジェクターキャリブレーションソフトウェアのダウンロードページ又は取扱説 明書でご確認ください。

#### カラープロファイルインポート手順

- 1 ソフトウェアのダウンロード
- **2** ソフトウェアのインストール (P.2)
- **3** プロジェクター及び PC の設定(P.3)
- 4 ソフトウェアの起動と設定(P.5)
- 5 インポートの実行 (P.6)
- **6** ソフトウェアの終了(P.7)

### ソフトウェアのインストール

#### ■ インストールを開始する前の注意点

- ◆ インストールをする前に、開いているソフトウェアを全て終了してください。
- ◆ PC を管理者モードにし、PC のスクリーンモードや省電力機能を無効にしてください。

#### ■ ソフトウェアのインストール方法

ホームページ上のダウンロードファイル「JVC\_PJ\_Calibration6\_jp\_v\*\*\*.zip」をダブルクリックして、インストールを行ないます。任意のディレクトリにダウンロードしてファイルを解凍してください。 以下のファイルが作成されます。

- **[JVC\_PJ\_Calibration6\_v\*\*\*.msi]** この「JVC\_PJ\_Calibration6\_v\*\*\*.msi」をダブルクリックし、インストールを行います。
- Projector Calibration Software セットアップウィザードへようこそ」ウィンドウが表示されます。[次 へ] ボタンをクリックしてください。
- **2** 「インストールフォルダの選択」ウィンドウが表示されます。ファイルのインストール先を指定出来ますが、 特に問題がない限り保存先は変えずにお進みください。
- **3** 「インストールの確認」ウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。
- 4 インストールが完了すると「インストールが完了しました」ウィンドウが表示されます。「閉じる」ボタン をクリックすると終了です。自動でスタートメニューとデスクトップにショートカットができますので確認 ください。

### プロジェクター及び PC の設定

# ■ プロジェクターと PC を直結する場合 プロジェクター 「LAN]端子へ 「し、AN]端子へ 「し、AN]端子へ 「し、AN」 接続ケーブル(別売) ノートPCなど

プロジェクターと PC を LAN ケーブルで接続します。

PCのTCP/IPとプロジェクターの「ネットワーク」を設定します。

#### ● プロジェクターの「ネットワーク」設定

メニューの「機能」タブ内の項目「ネットワーク」を開いて設定します。
「DHCP クライアント」を「オフ」にしてください。
プロジェクターの「IP アドレス」と PC のIP アドレスは違うアドレスに設定してください。
例: PC [192 168 0 1] プロジェクター [192 168 0 2]
「サブネット マスク」「デフォルトゲートウェイ」は本機と PC で同じ値に設定してください。
例: サブネットマスク [255 255 255 0] デフォルトゲートウェイ [192 168 0 254]
「セット」で OK を押すと、設定内容が反映されます。



※PC の設定についての詳細は PC の取扱説明書を参照ください。参考に Windows7 の設定方法を P.8 に掲載しています。

※直結して使用する PC 内で DHCP サーバーが動作している場合は「DHCP クライアント」を「オフ」にして 「セット」してください。

#### ■ プロジェクターをネットワークに接続する場合



プロジェクターとネットワーク接続機器(ハブなど)をLAN ケーブルで接続します。

メニューの「機能」タブ内の項目「ネットワーク」を開いて設定します。 DHCP サーバーを使用する場合は「DHCP クライアント」を「オン」にして 「セット」してください。自動で | P アドレスの取得を始めます。

IPアドレスをネットワーク管理者から指定された場合は、「IPアドレス」 「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を指定の値に設定してください。

「セット」でOKを押すと、設定内容が反映されます。

- ※PC の設定は PC の取扱説明書を参照ください。参考に Windows7 の設 定方法を P.8 に掲載しています。
- ※ネットワークに関しての詳細はネットワーク関連の文献や書籍をご参照す る事をお勧めします。
- ※設定内容は接続されるネットワークのネットワーク機器や管理方法に依存 します。
- \*\*DHCP サーバーの使用の可否を含め IP アドレスなどの設定値は、その ネットワーク管理者(アドミニストレーター)にご相談ください。



# ソフトウェアの起動と設定

デスクトップ上の「Projector Calibration Softwere」のアイコンをダブ ルクリック

#### ● 設定の手順

各種設定を行います。

- 1 設定アイコンをクリック。
- 2 以下の項目について設定を行ってください。

#### Network

Message

IP address	ネットワーク上でのプロジェクターの IP アドレ スを入力してください プロジェクターの IP アドレスの確認は、「プロ ジェクター及び PC の設定」項を参照ください 入力後 Check ボタンをクリックし、PC と の接続を確認してください
Port No.	特に問題がない限りこのままご使用ください
Display	
Language	表示言語を選択ください

チェックを外すと各機能の操作説明が表示され

<b>3</b> 右 い	i下の N。	[OK]	ボタンをク	リックし	って設定な	を保存し	ってくた	ごさ
-----------------	-----------	------	-------	------	-------	------	------	----

なくなります



#### インポートの実行

映像信号(4K、1080 あるいは 720)をプロジェクターへ入力した状態で、以下を行ってください

- **1** 「インポート / エクスポート」ボタンをクリック。
- **2** プルダウンメニューをクリックし、「Color Profile (\*.prof)」を 選択ください。

- 3 Color Profile (Custom1~6)をダブルクリックし、プルダウンメニューからインポートを行う Color Profile (Custom1~6)を選択してください。
- 4 「IMPORT」 ボタンをクリック。
- 5 ファイルの場所からインポートするカラープロファイルデータ ファイル (\*\*\*.prof)を選択します。

6 「START」ボタンをクリック。

中止する場合は、 💽 ボタンをクリック。(トップメニューに戻ります。)

※インポートした Color Profile データを反映させるには、プロジェ クター本体を再起動する必要があります。本ソフトウェアを終了さ せた後、プロジェクターを再起動してください。



# ソフトウェアの終了

1 トップメニューに戻り、「EXIT」をクリック。



### ■ こんなメッセージが表示されたら

エラーメッセージが表示された場合は、メッセージに従った操作を行ってください。

メッセージ	対応(内容)
機種判定エラーです。	ー旦前画面に戻り、入力信号を確認した後、再度エラーメッセージ の表示された画面に進んでください。
	※ 本ソフトウェアは、対応機種以外では使用できません。
LAN 接続が確立できませんでした。 再度、LAN 設定を行ってください。	トップメニューから設定画面に進み、Network の「CHECK」ボタ ンで LAN の接続を確認してください。 「NG」が表示された場合は、再度、LAN 設定を行ってください。

# ネットワーク設定方法 (Windows7の場合)

- デスクトップ左下のスタートボタンをクリックして、「コント ロールパネル」を選択します。
   右記の画面が出た場合には、「表示方法」から「小さいアイコ ン(S)」を選択します。→ 2) へ進みます。
- **2** 右記の画面が出たら「ネットワークと共有センター」を選択します。

**3** 「ローカルエリア接続」を選択します。(無線 LAN で接続している場合には、以下、「ワイヤレスネットワーク接続」と読み替えます。)

**4** 「プロパティ(P)」を選択します。

5 「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を 選択してから「プロパティ(R)」を選択します。









🔋 ローカル エリア接続のプロパティ
ネットワーク
· 振荡の方法:
🔮 Broadcom NetXtreme 57xx Gigabit Controller
<ul> <li>● ★ Microsoft ネトリーン用シメブント</li> <li>● 通らいたりキントガラニク</li> <li>● 通付にののは ネトリーン用シャイルとプリンク・共有</li> <li>● エレント・ホーン用シャイトントレーン(シーン)ののは</li> <li>● エレント・ホーントレーン(シーン)ののは</li> <li>● エレントマーン(コントロント)</li> <li>● エレントマーン(コントロント)</li> <li>● エレントマーン(Topical)</li> <li>● エレン(Topical)</li> <li>● エレン(Topical)</li></ul>
説明 伝ジ朝間ブロトコルインターネット ブロトコル。相互接続されたさまさまな ネットワープ増加通信を提供する。 既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
OK \$#>\t2)

- 6 ルーター経由でLAN 接続している場合には 7) に進みます。 プロジェクターとパソコンをLAN ケーブルで、直接、接続している場合には 12) に進みます。
- 7 「IP アドレスを自動的に取得する(0)」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」の左にチェックします。
   → 「OK」をクリックしてから、すべてのウィンドウを「×」ボタンで閉じます。

	(109/1994)0)/0/(74
王权 代替の構成	
ネットワークでこの標能がサポートされている# きます。サポートされていない場合は、ネットワ てください。	弱合は、IP 設定を自動的に取得することがで ワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ
即 アドレスを自動的に取得する(Q)	
次の IP アドレスを使う(S):	
IP 7FL2([):	
サブネット マスク(山):	
デフォルト ゲートウェイ(D)	
ONS サーバーのアドレスを自動的に取	(得する(B)
<ul> <li>一〇 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)</li> </ul>	>
優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	
○ 終了時(議定を検証する(L)	■詳細設定(⊻)
	OK ##\/2/4

**8** プロジェクターの電源を入れてください。

「メニュー」→「機能」→「ネットワーク」を選択して 14) に 進みます。

 「DHCP クライアント」を「オン」に設定します。
 「セット」を選択して、「ネットワーク設定を適用しますか?」
 で「はい」を選択します。



- **10** 9) の画面に戻ったら、「IP アドレス」の数値(例では、192 168 0 2) をメモします。
- PCで「プロジェクターキャリブレーションソフトウェア」を 起動し、右端の「設定」を選択します。
   右記の画面で、「IP address」の欄に、10)でメモした数値を 入力します。
   「CHECK」をクリックして、ボタン右横に "OK"が表示されれば、右下の「OK」をクリックして設定完了です。
- 12「次の IP アドレスを使う (S)」の左にチェックして、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の各欄に右記の数値を入力します。「次の DNS サーバーのアドレスを使う」の左にチェックして、「優先 DNS サーバー」の欄に下記の数値を入力します。
  →「OK」をクリックしてから、すべてのウィンドウを「×」

→ IUK」をクリックしてから、すべてのワイントワを「×」 ボタンで閉じます。



全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネット てください。	場合は、IP 設定を自動的に取得することがで ワーク管理者に通切な IP 設定を問い合わせ
D IP アドレスを自動的に取得する(Q)	
P 78620	192 . 168 . 0 . 1
サブネット マスク(山):	255 . 255 . 255 . 0
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):	192 . 168 . 0 . 254
DNS サーバーのアドレスを自動的に見	取得する( <u>B</u> )
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う	
優先 DNS サーバー(P):	192 . 168 . 0 . 1
代替 DNS サーバー(A):	
■終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(以)
	OK #with

13 プロジェクターの電源を入れてください。

「メニュー」→「機能」→「ネットワーク」を選択して 14) に 進みます。

14 「DHCP クライアント」を「オフ」に設定します。
 「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の各欄に右記の数値を入力します。
 「セット」を選択して、「ネットワーク設定を適用しますか?」で「はい」を選択します。



15 パソコンで「キャリブレーション ソフトウェア」を起動し、右端の「設定」を選択します。
 右記の画面で、「IP address」の欄に、右記画面の数値を入力します。
 「CHECK」をクリックして、ボタン右横に "OK"が表示されれば、右下の「OK」をクリックして設定完了です。

	192 . 16	B . O	. 2	]		Connect OK
	20554					
Function					ר Display —	
	Gamma + Color S	Gamma	Color	Log only	Language	Japanese
	Normal •				Message	
	100.0					
	3.74					
Backup (Calibrati	on data) —					
File Path 23				-		
Serial No. 128	15678					
					IM	PORT

#### 登録商標について

- Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

ホームページ http://www3.jvckenwood.com/

# 株式会社JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12